

藤田医科大学岡崎医療センター

病院長名 | 鈴木 克侍

所在地 | 〒444-0829

愛知県岡崎市針崎西 2 丁目 6 番地 1

交通案内 | ○JR 名古屋駅より (30 分) 岡崎駅下車、名鉄バス (5 分)

「藤田医大岡崎医療センター」下車

○名鉄線名古屋駅より (30 分) 東岡崎駅下車、名鉄バス (20 分) 「JR 岡崎駅 (東口)」下車、名鉄バス乗り換え

「JR 岡崎駅 (西口)」乗車 (5 分) 「藤田医大岡崎医療センター」下車

病院の特徴

愛知県東部三河地区の急性期医療不足から誘致され 2020 年に開院した同地区初の大学急性期病院です。開院直前に未だ実態が良く把握されていなかった新型コロナウイルス感染者 128 人を横浜のクルーズ船から受け入れ、的確な感染対策と病態管理・ケアで感染を広げることなく国内外に帰宅させ、この際の知見を超一流英文医学誌 New England Journal of Medicine に報告することで世界に発信しました。約 140 名の其々専門に秀でた医師達が総合医局を中心として互いに信頼・協働しながら地域急性期医療に取り組んでいます。ICU/HCU/手術室と一体運用の 24 時間対応 ER では 2024 年度 7,560 台の救急車を受入れ、手術室では 2 台の手術支援ロボット (ダビンチと国産初ロボット「hinotori™」) が稼働して多くの進行癌患者さんに低侵襲手術を提供し、急性期症例は増加し続けています。脳/心/腹部血管など IVR ハイブリット手術室、PET-CT、放射線治療装置を始めとした先端医療機器もフル稼働し、救急・手術・がん治療を支えています。大学内他病院での研修で、様々な医療の形を経験することもできます。地域に頼られ誇られる、人の集まる病院を一緒に創っていきましょう。

研修の特徴

藤田学園建学の精神「独創一理」に基づいた良い臨床医 (病者に共感する心を持ち、ほかの医療者と協調して最良の医療を行い、かつ後継者の育成に積極的な医師) を育てることを目的としています。地域医療の拠点病院として救急医療と癌治療を行っています。比較的コンパクトな病院であり、診療科間の垣根も低いのも研修にプラスに働くことと思います。救急では 1 次から 2 次の救急医療を外来から入院まで、癌診療は診断から治療を包括的に学びかつ研修することが出来ます。救急と癌治療を顔の見える環境で貴重な医師の一員として学べるのが最大の特徴です。



【CVC 挿入シミュレーション研修】



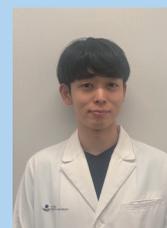
【手術支援ロボット ダビンチ】



メッセージ

研修医 (1 年次研修医 堀田 智順)

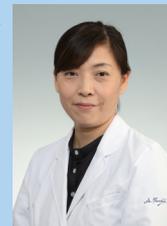
当院の 1 番の魅力は大学病院と市中病院という二つの側面を持ち合わせていることです。藤田医科大学という日本一の病床数を誇る大学の附属病院でありつつ、岡崎市の医療を支える二次救急病院でもあります。外科系・内科系の各診療科が最先端の医療と研究に取り組んでいます。また、岡崎市を中心に西三河地域の救急医療の要として年間約 8,000 台の救急車を受け入れており、救急医も大学病院で豊富な経験を積んだ先生が揃っており、手厚い指導を受けることができます。



研修医数が少なく、各診療科の先生方との距離も近いため、自分のやりたいと思ったことをすぐに実践できる環境にあります。希望の診療科に関わらず大きく成長できること間違いなしです。ぜひ、一度見学に来ていただき、当院の魅力を肌で感じてください！お待ちしております。

指導医 (呼吸器外科 准教授 柄井 祥子)

当院は 2020 年 4 月に開院した地域に寄り添う先進医療を提供する病院です。また、地域医療機関と連携した高度急性期医療を行っており、藤田の得意とする低侵襲治療を軸とした質の高い急性期医療を行っております。初期研修医が研修病院を選ぶにあたり重要なことは、各領域に専門医が在籍しているということです。当院は専門医による適切な救急処置とその後の入院加療について学べ、退院後の経過は地域医療機関との連携により情報共有することができます。外科領域では、ロボット支援手術と低侵襲手術を得意としており、各領域において専門外科医による先進医療を学ぶことができます。ロボット支援手術は、近年保険収載されたダビンチ支援手術を積極的に取り入れ、日本発の「hinotori™」によるロボット支援手術も導入しております。低侵襲手術では、可能な限り患者さんの負担の少ない治療を目指し、病気の進み具合に合わせた最適な手術方法を選択しております。当院の目指す医療に共感し、私たちと共に一緒に盛り上げてくれる研修医の方をお待ちしております。



募集要項

・採用実績	2024 年度 2 人 ・ 2025 年度 4 人
・給与/月額	1 年次/約 490,200 円 2 年次/約 490,200 円 ※ER 時間外研修を 4 回実施した場合
・当直回数/月	4~5 回/月
・当直料/回	15,000 円/回
・その他	カフェテリアプラン (選択型福利厚生制度) 55,000 円/年(2025 年度実績)
・応募連絡先	担当者 臨床研修センター 山田 電話番号 0564-64-8151 Eメール kenshu-4@fujita-hu.ac.jp